

七転び 八起き

定員
500名



参加無料

転倒予防



新潟中央IC料金所(高速)から/約20分
紫竹山IC料金所から/約15分
(駐車場は有料です。入庫60分は無料その後30分ごとに100円です。)

新潟駅万代口バスターミナル3番線より「佐渡汽船」行きバスにご乗車ください。
「朱鷺メッセ」前にて下車 料金:210円

日時 2019年 **10月5日** 土
10時00分~12時00分 (開場9時30分)

会場 **朱鷺メッセ** 新潟コンベンションセンター
2F スノーホール

事前のお申し込みは不要です。当日会場にお越しください。

講演内容・スケジュール

総司会 **橋口 知** (日本転倒予防学会 理事)

10:00~10:05 **開会挨拶**

座長 **山本 智章**
(新潟リハビリテーション病院 院長)

10:05~10:35 **基調講演**

【演題】 **歴史と川柳から学ぶ転倒予防のコツ**
一転倒・骨折・寝たきりを防ぐために一

武藤 芳照
(日本転倒予防学会理事長/東京大学名誉教授)

10:40~11:55 **特別講演**

【演題】 **毎日小さく挫折してま**
大越 健介 (NHK報道局キャスター)

11:55~12:00 **閉会挨拶**

立川 厚太郎
(社会福祉法人新潟県身体障害者団体連合会 理事長)

基調講演

武藤 芳照

(日本転倒予防学会理事長/
東京大学名誉教授)

【略歴】 昭和25(1950)年愛知生まれ。昭和50(1975)名古屋大学医学部卒業、東京大学名誉教授。医学博士。東京健康リハビリテーション総合研究所・所長。第69回第一生命 保健文化賞受賞。第2回未来のいずる賞2019受賞。
【編著書】『転倒予防-転ばぬ先の知恵』岩波新書(岩波書店)、『転倒予防らくらく実践ガイド』(学習研究社)、『これだけは知っておきたい「転倒予防の心がけ」』(有限責任事業組合ブックエンド、2012)、『いつになっても転ばない5つの習慣』(青春出版社、2013)、『「転ばぬ体操」で100歳まで動ける』(主婦の友社、2014)、『転倒予防白書』(編著・日本医事新報社、2016)、等合計91冊。



特別講演

大越 健介

(NHK報道局キャスター)

【略歴】 1961年 新潟県寺泊町(現長岡市)生まれ。1980年 新潟高校卒業。1985年 東京大学文学部卒業 NHK記者となる。高校、大学と野球部で投手を務め、大学時代は東京六大学リーグ通算8勝27敗。1989年 NHK報道局政治部に16年間活動。2005年よりワシントン特派員、2007年より同支局長。2010年から2015年、NHKニュースウオッチ9キャスター。キャスター退任後は報道局記者主幹として、ジャンルを問わず取材活動を展開。NHKスペシャル「激動の世界」シリーズやBS1「大越健介・激動の世界をゆく」シリーズなどの特集番組に出演。現在2018年4月より「サンデースポーツ2020」のキャスターを務め、スポーツの魅力とともに、東京オリンピック・パラリンピックとその後をにらんだ社会のあり方についても、問題提起と発信を行っている。



主催 **日本転倒予防学会**

後援: 新潟県、新潟市、公益社団法人日本整形外科学会、一般社団法人新潟県医師会、新潟県臨床整形外科医会、一般社団法人新潟市医師会、公益社団法人新潟県看護協会、公益社団法人新潟県薬剤師会、公益社団法人新潟県栄養士会、公益社団法人新潟県理学療法士会、公益社団法人新潟県作業療法士会、一般社団法人新潟県言語聴覚士会、公益社団法人新潟県介護福祉士会、新潟日報社、朝日新聞新潟支局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、産経新聞新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、新潟県介護老人保健施設協会、新潟県老人福祉施設協議会、新潟県小規模多機能型居宅介護事業者協議会、新潟県認知症高齢者グループホーム協議会(順不同)

お問い合わせ先 **日本転倒予防学会第6回学術集會市民公開講座 運営事務局**

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野310 株式会社アド・メディック内
TEL:025-282-7035(月~金 9:00-17:00、土・日・祝休み)